

海外安全対策情報（2013年1月～3月）

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

アンゴラでは昨年8月に総選挙があり、選挙自体は概ね平和裏に実施され、選挙後の情勢も安定しています。しかし、総選挙を控えた一昨年9月には若者を中心とした反体制派のデモが、また、昨年6月には退役軍人による社会保障費未払いに対する抗議デモが行われ、前者では拘束者も出る騒ぎとなりました。治安当局の規制もあり実施されませんでした。今年3月には拘束者のその後の処遇が不明であるとして、当局への説明を求める抗議活動の情報もあるなど、引き続き注視する必要があります。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 警備会社が発表した第4四半期（1月～3月）の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は401件となっています。犯罪種別の内訳は以下のとおりです。

一般犯罪・凶悪犯罪

殺人 102件

強盗 224件

強姦 75件

その他

火災 203件

逮捕者 833名

交通事故 553件

交通違反者 7,631名

(2) 邦人被害事案

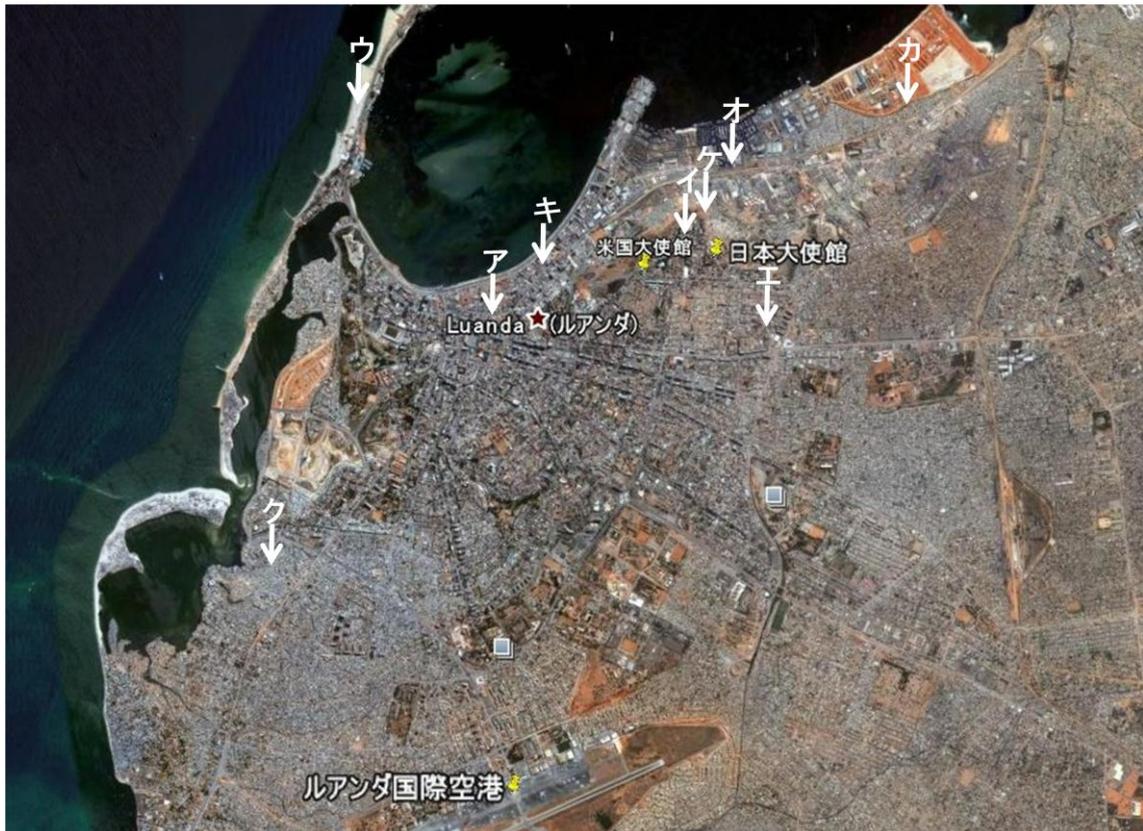
該当期間中における発生の情報はありません。

(3) 邦人以外の被害事案

(ア) 1月16日 Rua de Missao にて、車に乗っていた男女2人が1人の男に襲われました。犯人は300ドルを奪い車も奪おうとしましたが、盗難防止装置を作動させたため車は奪われませんでした。

(イ) 2月7日 ミラマール地区にて、家族が就寝中に強盗に遭い現金、携帯電話、貴金属を盗まれました。家のドアに鍵は掛かっておらず、警備員は居眠りをしてました。

- (ウ) 2月16日14時頃、イーリャ地区にて浮浪者が金属片を持って近づいてきました。浮浪者は向かい合った後、去っていきました。
- (エ) 2月某日13時頃サンパウロ地区にて、お金を引き出した後、バイクに乗ってナイフと銃を持った2人組の男が近づいてきました。2人組の男は所有物を奪い、腕を切りつけて逃げていきました。
- (オ) 2月26日ソニル地区にて、3人で走行中警察に車を止められパスポートを見せるよう求められました。そのうちの1人がパスポートを持っておらず捕まりました。その後、警察に100ドル支払い収束しました。
- (カ) 3月7日16時30分頃、Avenida Comandante Kima Kiendaにて交通渋滞中に1人で運転していた者が、2人組の男たちに助手席側からドアを開けられそうになりました。2人組の男たちはドアを開けることができませんでしたが、窓と鍵の部分壊そうとし始めました。被害者は少し窓を開け、お金と携帯を渡し2人組は去っていきました。
- (キ) 3月13日 Torre Ambienteにて、ランニング中に不審な男に遭遇し腕時計を盗まれ、その男は逃げていった。被害者に怪我はありませんでした。
- (ク) 3月15日13時頃、Avenida Comandante Kima Kiendaにて交通渋滞中に2人で運転していた者が、1人の男に助手席側から車内を見渡され、後部座席でノートパソコンがあるのを確認し去っていきました。数分後、男が戻ってきて岩で窓を壊しお金とノートパソコンを盗み逃げていきましたが、ありませんでした。
- (ケ) 3月18日18時頃、ミラマール地区にて自宅の外で3人組の男に襲われ、金目のものを全て奪われましたが、怪我はありませんでした。



3 テロ・爆弾事件発生状況

該当期間中における発生の情報はありません。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

該当期間中における発生の情報はありません。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

現時点では問題になるような情報には接していませんが、引き続き、当国移民局での査証発給に時間がかかり、パスポートが長期にわたり返納されない事例が発生していますので、ご注意下さい。